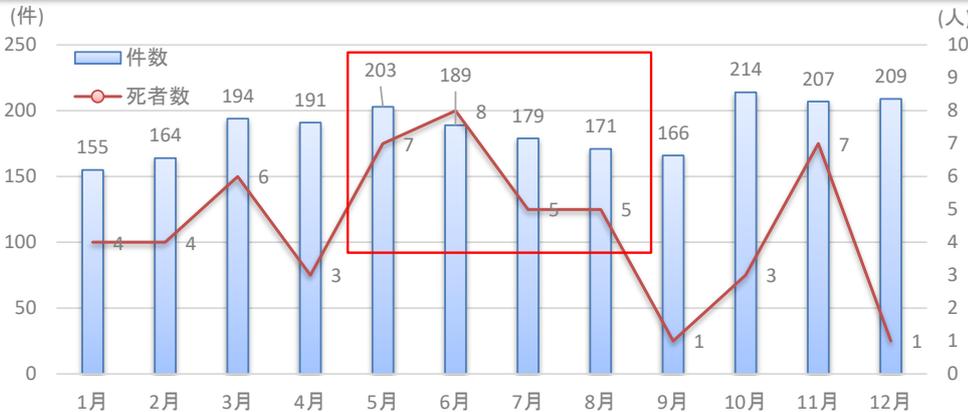


二輪車の事故防止！

～安全装備を確実に～

広島県内の自動二輪車の交通事故発生状況【令和元年～令和5年の合計】

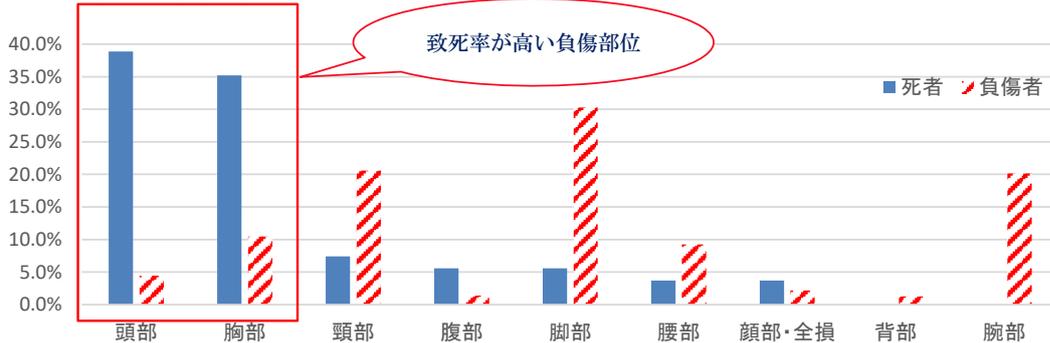


自動二輪車乗車中の死者の46%は、5月から8月に発生しています。



自動二輪車の交通事故の特徴

○ 死者及び負傷者の人身損傷主部位 ※人身損傷主部位とは、損傷程度が最も重い部位(死亡の場合は致命傷の部位)をいう。



⇒ 人身損傷主部位については、負傷者の多くが腕部や脚部であるのに対し、死者の場合は頭部・胸部が多く、全体の74%を占める

- 死傷者のうち、20歳代が最多で全体の25%、次いで40歳代が20%を占める
- 事故類型別では、主に出会い頭、右折直進中の衝突が多く発生



二輪車を運転するときのポイント

◎ ヘルメットは正しく着用！

ヘルメットは努めてJISやPSC、SGマークなどの安全性を示すマークのついたものを使い、あごひもを確実に締めるなど、正しく着用しましょう。

◎ プロテクターやエアバッグジャケットを着用！

致死率の高い胸腹部等への強い衝撃をガードする、プロテクターやエアバッグジャケットの装着に努めましょう。

◎ 安全な速度で走行！

走行時は、定められた速度の範囲内で運転しましょう。定められた速度内であっても、道路や交通の状況、天候や視界などをよく考えて、安全な速度で走行しましょう。